

# 「FI簡易表示システム」と 「一元付与データ検索システム」のご紹介

特許審査第四部情報処理 審査官 間野 裕一

## ●はじめに

現在、特許審査に利用できる特許庁内の各種システムは非常に便利なものとなっています。また、庁内PCからアクセスできる共用ドライブ上にもさまざまな有用なデータが置かれています。

ただ、その中には、ほんの少しの情報がほしいだけに煩雑な操作を要求されるものもあります。

そこで、庁内PCからアクセスできる簡単なシステムを2つ作成しましたのでこの場をお借りして紹介させていただきます。

庁内には、特許分類についての詳細な情報を取得できる特許・マップ・ガイダンス・システム (PMGS) がありますし、共用ドライブにはFI記号表のPDFデータもありますが、ある狭い範囲のFIのタイトルだけをちらっと見てみたいという場面も結構あると思います。そのようなときにFI記号表相当のものを簡易表示するものが本システムです。

また、自分が担当する技術分野付近のFI記号表を紙に印刷しておいて、普段からその紙を見ている方も多いと思いますが、そのような紙を印刷する際にも本システムは有用です。

## ●FI簡易表示システム

### 1. 本システムの概要

普段の審査業務や分類チェック業務において、国際特許分類 (IPC) を基にした庁内分類であるFIを参照することは多いと思います。

### 2. 本システムの使用方法

本システムは、庁内PCから以下のページにアクセスしていただくことでお使いいただけます。

<http://www.mano-yuichi.jpo.go.jp/fiprint/> (庁内限り)

上記ページにアクセスすると以下の画面が表示されます (図1参照)。

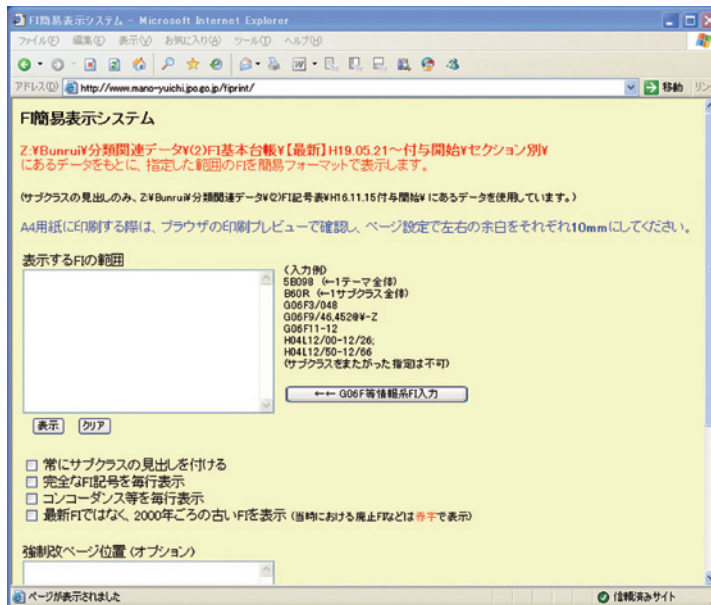


図1 FI簡易表示システムの入力画面

## 便利ツール紹介

あとは「表示するFIの範囲」の欄に表示したいFIを入力するだけです。その際に、サブクラスやメイングループ単位で指定したり、サブグループ単位で範囲を指定したり、テーマコードでも指定できるなど、柔軟に作ってあります。

FIを入力して「表示」ボタンを押すと、別ウィンドウに以下の画面が表示されます(図2)参照)。

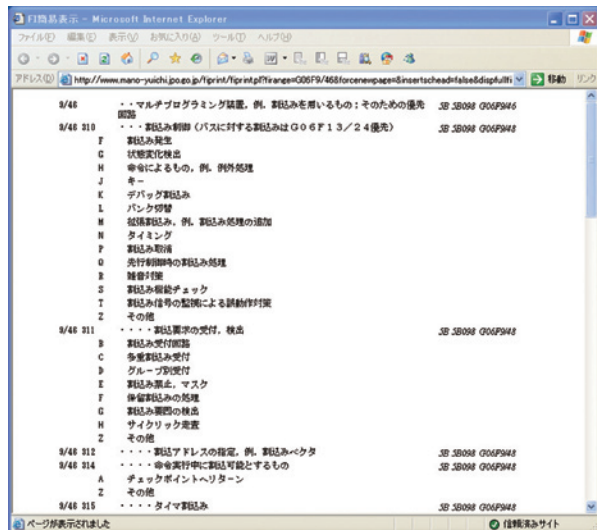


図2 FI簡易表示システムの表示画面

### 3. 本システムの使用データ

本システムは、共用ドライブに「分類関連データ」として置かれている最新のFI基本台帳のデータに基づいて表示しています。

また、おまけの機能として、2000年ごろの古いFIデータに基づいた表示もできるようにしてありますので、廃止FIについて調べるときに使えるかもしれません。

### 4. 本システムの印刷機能

本システムは、もともとFIの表を紙に印刷することを考えて作りました。必要最小限の情報のみ表示するようにしたので、紙に印刷した際に、手書きで書き込める余白が多く残るようになっています。

印刷は、インターネットエクスプローラの印刷機能を使います。印刷する前に印刷プレビューで確認してください。A4の紙に印刷する際には左右の余白を10mmずつに設定すると1行にうまく収まるようです。

また、強制的に改ページする位置を指定できるように

なっていますので、複数ページに渡るときには適宜調整してください。

## ●一元付与データ検索システム

### 1. 本システムの概要

現在、特許庁は特許出願に対する分類付与業務を外部の登録調査機関(現在は(財)工業所有権協力センター(IPCC))に外注しており、審査官はその一部のサンプルチェックを行い、必要に応じて修正しています。

普段の審査業務において、現に審査している本願など、ある特定の案件について、どのような経緯でその分類が付与されたかを知りたい場面がありますが、現在の庁内システムでは簡単には調べられません。

また、テーマごとや登録調査機関の特定の主席部員ごとの最近の分類付与状況を調べて、特許庁からの指導の材料にしたいこともあります。

それを簡単に調べられるようにしたのが本システムです。

### 2. 本システムの使用方法

本システムは、庁内PCから以下のページにアクセスしていただくことでお使いいただけます。

<http://www.mano-yuichi.jpo.go.jp/whotookit/> (庁内限り)

上記ページにアクセスすると以下の画面が表示されます(図3参照)。

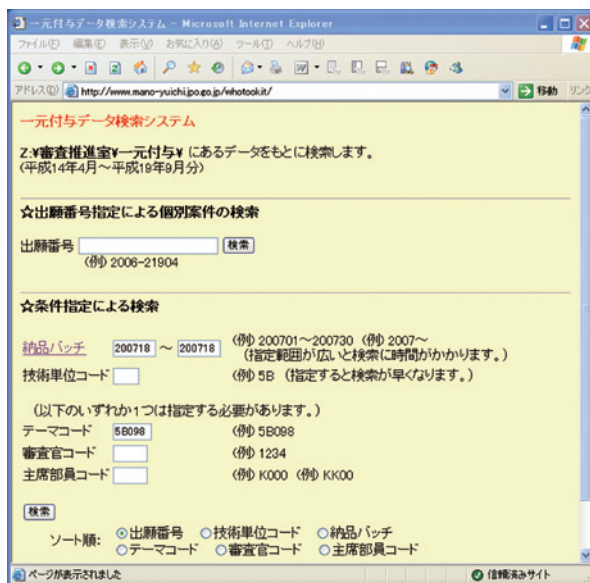


図3 一元付与データ検索システムの入力画面



特定の案件について調べる場合にはその案件の出願番号を入力します。また、テーマコードごと、分類付与した主席部員ごと、サンプルチェックで主分類を付与した審査官ごとの状況を調べる場合にはそれらのコードを入

力します。

例えばテーマコードを入力して検索した場合には以下の画面が表示されます(図4参照)。

対象コード	納品バッチ	通番	文献番号	テーマコード	FI		一致	審のみ	Iのみ	技術単位コード	審査官コード	付与者コード	難件付与	技術単位コード	
					審種	セクション									
2	200718	20070003696	1H19-001234	5B098	1	1	G06F 9/46	465Z	1		5B	9744	K763	5B5IK	5B5IK
2	200718	20060274270	1H19-005678	5B098	1		G06F 9/46	457		1	5B			5B5V	5B5V
2	200718	20070012585	1H19-023456	5B098	1	1	G06F 9/46	465D	1		5B	9646	9999	5B	5B
2	200718	20070511289	1H19-034567	5B098	1		G06F 9/46	465A		1	5B			5B5S	5B5S
2	200718	20070001260	1H19-045678	5B098	1		G06F 9/46	466Z		1	5B		K763	5B5V	5B5V
3	200718	20070042694	1H19-056789	5B098	1		G06F 9/46	452G		1	5B			KL05	5B
2	200718	20070021236	1H19-067890	5B098	1	1	G06F 9/46	420Z	1		5B	3652	KT38	5B	5B
2	200718	20070518110	1H19-078543	5B098	1		G06F 9/46	452Z		1	5B	9744		5B	5B
2	200718	20070518110	1H19-078543	5B098	1		G06F 9/46	452B		1	5B			KL05	5B
3	200718	20070073742	1H19-087654	5B098	1		G06F 9/46	465A		1	5B			KL05	5B
2	200718	20070513771	1H19-088765	5B098	1	1	G06F 9/46	465C	1		5B	3856	KL03	5B5N	5B5N
2	200718	20070522111	1H19-123456	5B098	1	1	G06F 9/46	452H	1		5B	3560	K763	5B	5B
2	200718	20070522111	1H19-123456	5B098			G06F 9/46	457		1	5B		K763	5B	5B
2	200718	20070502085	1H19-501234	5B098	1	1	G06F 9/46	452G	1		5B	9711	KL05	5B	5B
2	200718	20070502054	1H19-502345	5B098			G06F 9/46	465E	1		5B	3781	KK70	5B	5B
2	200718	20070521050	1H19-503456	5B098	1		G06F 9/46	465Z		1	5B	9646		5B	5B
2	200718	20070521050	1H19-505678	5B098	1		G06F 9/46	430		1	5B		KL03	5B	5B
2	200718	20070521050	1H19-505678	5B098			G06F 9/46	410		1	5B		KL03	5B	5B
2	200718	20070521050	1H19-505678	5B098			G06F 9/46	465D		1	5B		KL03	5B	5B
2	200718	20070510747	1H19-512345	5B098	1		G06F 9/46	420A		1	5B	3856		5B	5B
2	200718	20070510747	1H19-512345	5B098	1		G06F 9/46	476Z		1	5B		KL05	5B	5B
2	200718	20070510959	1H19-523456	5B098	1	1	G06F 9/46	350	1		5B	9646	KL05	5B	5B
2	200718	20070510959	1H19-523456	5B098			G06F 9/46	311Z		1	5B		KL05	5B	5B
2	200718	20070510959	1H19-523456	5B098			G06F 9/46	311B		1	5B	9646		5B	5B

図4 一元付与データ検索システムの表示画面

「文献番号」が出願番号を表します。「FI」の欄で太字になっているものは、それが主分類として付与されたことを意味します。「審査官コード」は、その案件がサンプルチェックされた際に主分類を付与した審査官を表します。「付与者コード」は、その分類を付与した登録調査機関の主席部員を表します。また、「審のみ」及び「Iのみ」の欄で、サンプルチェック時に審査官が追加または削除した分類がわかります。

さらに、参考情報として、表の中にコードが現れた審査官名と主席部員名が表の下に表示されています。

### 3. 本システムの使用データ

本システムは、共用ドライブに置かれている、登録調査機関からの月ごとの納品データを基に検索しています。

また、納品バッチ番号と納品年月の対応表も作成してあります。

### ●おわりに

紙面ではなかなか雰囲気をお伝えできませんが、簡単にアクセスできるシステムですので、ぜひ一度お試しください。

今回ご紹介したシステムは、このような簡単なシステムがあると便利だと思って個人的に作成したのですが、皆様の業務に少しでもお役に立てれば幸いです。

## profile

間野 裕一(まの ゆういち)

平成9年4月 特許庁入庁(審査第五部通信)  
平成13年4月 審査官昇任  
国際課、米国スタンフォード大学客員研究員を経て平成16年1月より現職